

毎日小学生新聞

水曜日

申し込み

117円・1部60円

病気の子どもに寄り添う



じょう上

今年(ことし)は戌年(いぬね)だ。犬(いぬ)はずっと昔(むかし)から人間(にんげん)に寄り添(よ)ってきまし
た。家族(かぞ)、友達(ともだち)、相棒(あひまろ)……さまざま
まなつながらがあります。病(びょう)院(いん)
で病(びょう)気(き)とたたかう子(こ)どもた
ち(に)寄り添(よ)つ「ファシリティー
ドッグ」を紹介(しょうかい)します。「篠口(しのぐち)純子(じゆんこ)」



検査入院(けんさにゅういん)をする男の子(おとこ)に寄り添(よ)つ「ベイリー」

一人(ひとり)じゃないよ

神奈川県(かながわ)立(た)つども医療(いりょう)セ
ンター(横浜市(よこはま))には2頭(2あたま)の
ファシリティードッグがいま
す。ゴールデンレトリバーの
ベイリー(10歳(さい)、オス)とア
ニー(1歳(さい)、メス)です。

ファシリティードッグは、
毎日(まいにち)病院(びょういん)に来て、ベッドで
添(そ)い寝(ね)したり、手術室(じゆつしつ)まで
の移動(いどう)に付き添(そ)ったりして、
つらい治療(ちりょう)や検査(けんさ)の時(とき)にそ
ばにいてくれます。ハンドラ
ーの森田(もりた)優子(ゆうこ)さん(36)は
「注射(しゆしやう)や点滴(てんてい)をする」処置(しよち)
室(しつ)に行(い)けなかつた子(こ)が行(い)ける
ようになつたり、食(け)事が進(すす)ま
ない子(こ)がちよつとでも口(くち)
に入れ(い)られるようになつたり。
ベイリー(ベイリー)がいることで、でき
なかつたことができるようにな
るとうれいしと話(わ)します。

先月(さきげつ)14日(にち)、ベイリーは10歳(さい)の
誕生日(たんじゆうび)を迎(むか)えました。お祝(いわ)
いの言葉(ことば)を述べた横濱市(よこはま)の
小学(しょうがく)6年(ねん)、朝倉(あさくら)芳佳(よし)さん
は



ベイリー(手前)とアニー

「手術室(じゆつしつ)についてきてくれ
て、不安(ふあん)な気持ち(きもち)がなくなつ
た。ベイリーはいつも一緒(いっしょ)に
いてくれる友達(ともだち)」とベイリー
をやさしくなでました。

受け入れ(うけいれ)はまだ2院(いん)

ベイリーは2010年(ねん)から
静岡県(しずおか)立(た)つども病院(びょういん)(静岡
市(し))で働(はたら)き始め(はじめ)、12年(ねん)に同

てほしい」と話(わ)しています。
＝2面(めん)につづく

ニュースのことば

ファシリティードッグ

看護(かんご)資格(しよく)を持つハンドラーとペアにな
って病院(びょういん)の医療(いりょう)チームの一員(いちゐん)として活
動(かどう)する犬(いぬ)です。ファシリティーは、英語(えいご)
で「施設(しせつ)」の意味(いみ)です。病院(びょういん)で働(はたら)くこ
とを想定(さうてい)して専門(せんもん)的なトレーニングを受
けています。ベイリーは日本(にっぽん)初のファシ
リティードッグ。2012年(ねん)には静岡県(しずおか)立(た)つども病
院(いん)で「ヨギ」が活(か)動(どう)を始(はじ)めてい
ます。日本(にっぽん)では、認定(にんてい)NPO法(ほう)人(じん)「シャ
イン・オン!キッズ」が派遣(はんぱん)する3頭(3あたま)
しかいません。

センターにきまし
た。アニーは昨年(さくねん)9
月(げつ)、ベイリーの後任(ごにん)
として着任(ちやくにん)しまし
た。国内(こく内)でファシリ
ティードッグを受け
入(い)れている病院(びょういん)は
まだ2院(いん)だけ。絵本(えほん)「ベイリ
ーとさっちゃん」(かまくら
春秋社(しゅうしゅうしゃ))を出版(しゅつぱん)した中心(ちゆうしん)メ
ンバーの同センター前総
長(ちやう)康井(やまがひら)洋(ひろ)さんは「病(びょう)気(き)
や困難(くわんなん)を背負(せお)うのは自分(みづか)だけ
でなく、身近(みぢか)に手(て)をさしのべ
てくれる人(ひと)がいることを感じ
てほしい」と話(わ)しています。

面めん
3面
7-ド
6面
談だん
8面
12月



ぼくら
しいニ
けるか
ろしく